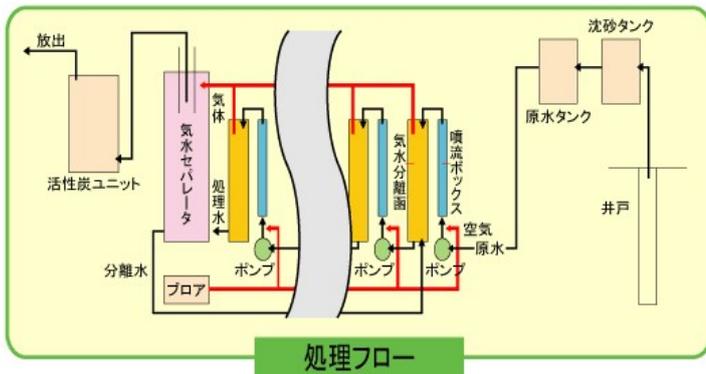


テーマ：汚染土壌 (VOC)浄化でのファインバブル技術の応用

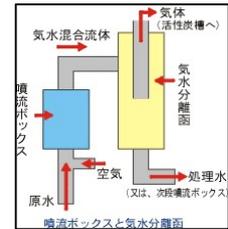
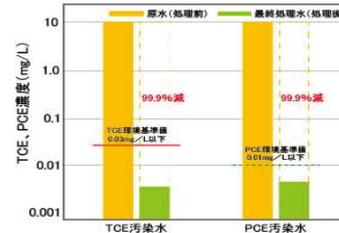


処理フロー

揮発性有機化合物VOCの除去浄化フロー



◆TCE, PCE汚染水の処理実施例



【 社会的な課題 】

土壌汚染や地下水汚染の多くは身近で取り扱われている塗料や溶剤、石油類の流出事故等が主な発生原因である。汚染された土壌から溶出したVOCを環境基準値以下の濃度まで取り除く汚染物質の除去が必要である。

【 取組み内容 】

マイティエコは、ファインバブル技術を応用し高能率急速連続曝気を行い、汚染された地下水からVOCを高効率に除去する性能を実現している。

【 ファインバブルの作用・原理 】

従来のバッチ方式の曝気装置では実現できない急速で高効率な汚染物質の除去を可能にしているのは、キャビテーションにより発生するファインバブルにより水中に溶存するVOCを気化して汽水分離回収することができます。

【 使用機器 】

UFB発生装置はキャビテーション方式（加圧）を選定している。マイティエコシリーズシステム構成は、本体装置（ポンプ、FB発生装置、ブローア、汽水セパレーター）、活性炭ユニット

【 各種効果 】 土壌汚染対策法

■VOC汚染水の除去浄化 国内多数の現場で運用されている
例) テトラクロロエチレン・トリクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレンなど

■企業名称 株式会社ワイビーエム FB事業開発部 <https://www.ybm.jp/>

■お問合せ先 担当者 宇川岳史 tukawa@ybm.jp